

「中国・アジア」ダイジェスト

2013.04.01-04.05

*記事は東京発行・最終版

CHINA

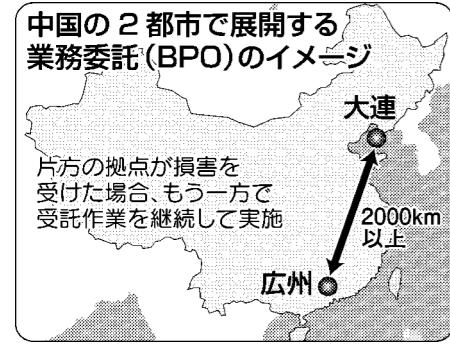
4月1日(月)

トヨタ紡織、瀋陽に工場
車用内装部品／欧社から受注
トヨタ紡織は、瀋陽市に自動車用内装部品の工場を建設する。2016年半ば稼働。新たに欧州の車メーカーから内装品を受注。天井材やドアトリムなどを生産。同社の中国工場は13カ所目。(6面)

パクテラ、中国で請負業務
2割低コスト・災害対策を両立
パクテラ・テクノロジー・ジャパンは4月に中国で、災害対策も考慮した低コ



日本の自動車産業は、日中韓FTAでの早期の交渉妥結を期待
(写真はイメージ=ブルームバーグ)



中国の2都市で展開する

業務委託(BPO)のイメージ

片方の拠点が損害を受けた場合、もう一方で受託作業を継続して実施

ストの業務請負サービスを始める。大連市と広州市の拠点を活用、日本に比べて費用を2割削減。(8面)

4月2日(火)

医療機器輸出で新組織
官民一体／中国などで調査

日本の医療機器と医療技術・サービスをパッケージとして輸出するための体制

を官民が一体で整備する。経済産業省が中国、ロシア、ベトナムなどで約10件の市場調査を進めている。(1面)

研磨布紙メーカー子会社化
ノリタケ/中国市場開拓

ノリタケカンパニーリミテドは、中国の研磨布紙メーカー・江蘇峰芒複合材料科技集団(FM)を子会社化する。FMの販売力を生かし、中国市場で研磨布紙

行やアジア開発銀行など既存の開発銀行のライバルではなく、補完する位置付ける」と語った。(3面)

インドネシア合併でミキサー車
極東開発／ダンプと同時立ち上げ

極東開発工業は、インドネシアで7月稼働で建設中のダンプトラック合併製造会社に、ミキサー車の生産ラインを追加する。ダンプの開始と同じタイミングでミキサー車も立ち上げる。(5面)

タイ倉庫管理に新ITシステム
カシオ／作業人員30%削減

カシオ計算機は、タイの腕時計工場で倉庫管理の新ITシステムを5月に導入する。フリーロケーション手法を採用、スペースの有効化と作業スピードの向上を図る。作業人員を30%削減。(8面)

タイ建設廃棄物リサイクル設備
新明和工業／日量500t

新明和工業は、タイ・バンコクに建設される建設廃棄物リサイクル用設備を子会社経由で受注した。施設の処理量は1日当たり500tで、2014年5月完成予定。海外で手がけるのは初めて。(8面)

4月3日(木)

ミャンマー、中小の商機は?

中国代替／消費が急成長
ミャンマーへの進出ラッシュは、早くも中小企業にも。現地での商談会に、両国合わせて105社が参加、300件以上の商談が繰り広げられた。中国代替や消費の急成長に照準。(深層断面=26面)

4月4日(木)

ミャンマー認可の外国投資
(2012年4～12月の累積)

順位	国・地域名	2012年4～12月 件数	投資額
1	ベトナム	2	308.00
2	中国	8	220.48
3	香港	4	64.44
4	シンガポール	6	54.82
5	日本	7	43.64
6	英国*	2	39.40
7	韓国	25	35.44
8	インド	2	11.50
9	オランダ	2	10.30
10	マレーシア	2	4.32
11	カナダ	1	1.01
12	ブルネイ	1	1.00
合計		62	794.35

単位=百万ドル
*:英国には、タックスヘイブン(バージン、パミューダ、ケイマン諸島)からの投資を含む

4月5日(金)

インド第2車両工場、来年稼働
ホンダ／ディーゼル拠点も

ホンダは、インド第2車両工場を2014年に稼働する。2008年の工場完成後に稼働を凍結、販売拡大を見据えて稼働する。2月には第2工場敷地内にディーゼルエンジンの新工場を稼働。(5面)

川重、蒸気タービン発電を受注
韓国ハンジュ／コジエネ更新

川崎重工業は、韓国・現代重工業から発電容量2万5200kW¹⁰の蒸気タービン発電設備1基を受注した。韓国ハンジュ・コープレーションが蔚山市の石油化学産業団地コジエネの更新に採用。(7面)

4月6日(土)

大型2輪車向け增加
タムロン、インドに現法

タムロンは、インドで現地法人、タムロン・インディアを設立、6月に業務を始める。写真用レンズ、監視カメラ用レンズなどを代理店経由で販売しており、アフターサービス強化。(6面)

シングガポールでクリニック
ニチイ学館／7月開設

ニチイ学館は、シンガポールで日本人や外国人向けの総合診療クリニックを7月開設する。医療機関経営のノウハウを蓄え、国内で手がけている医療経営支援サービスの付加価値向上。(11面)

クレディセゾン、コンサル会社
ベトナム／信ノウハウ

クレディセゾンは、ベトナムにコンサルティング会社を設立した。個人消費が活発で、少額貸付けや割賦などが増加。国有銀行や民間の金融機関に与信やシステム構築のノウハウを提供。(17面)

4月7日(日)

BRICS開発銀は補完機能
インド財務相

インドのチダムバラム財務相は、BRICS開発銀行の設立について「世界銀

TPP年内妥結へ連携を深める
米大統領／シンガポール首相と会談

オバマ米大統領は、シンガポールのリー・シェンロン首相と会談した。TPP交渉の年内妥結に向け、連携を深めていく方針を確認。米国のアジア太平洋重視戦略で意見交換した。(時事=3面)

ハラル見本市を開催
イスラム法順守／30カ国企業が出展

マレーシア貿易開発公社が主催するハラル(イスラム法に則った食品)の展示会がクアラルンプールで開幕した。「ハラル認証」を取得、事業を展開する30カ国企業が製品などを出展。(3面)

ハラル認証・安全性の保証にも
ハラル産業開発公社・ザリナ副社長

ハラル産業開発公社のハスニ・ザリナ副社長は、マレーシアのハラル認証は政府が行っており信頼性が高い。ほぼ全てのムスリム市場に輸出できる。安全性など品質の保証にもなる。(3面)

インドネシアに減速ギア工場
年産100万個／アサヒフォージ

アサヒフォージは、インドネシア・カラワン県に駆動系部品の最終減速ギア工場を建設、12月をめどに稼働する。年産能力は100万個。主要顧客のホンダ向けに供給する。(5面)

インドネシアで2輪用触媒
キャタラー／年130万個

キャタラーは、インドネシア工場を稼働、2輪車向け排ガス浄化用触媒の生産を始めた。2015年に130万個を生産。日系2輪車メーカーの現地工場へ供給。触媒の工場は日本など4拠点目。(5面)

住友ゴム、タイで2輪車タイヤ
月6万4000本／アジア増加

住友ゴム工業は、タイのラヨーン県にある工場内に2輪車用ラジアルタイヤの生産設備を新設する。2015年1月に生産を開始。月間6万4000本の体制。アジア

4月8日(月)

射出成形機、タイ生産を本格化
日精樹脂など／相次ぎ新工場

射出成形機各社が、タイ生産を本格化する。日精樹脂工業は現地工場を5月に稼働させる。東芝機械は射出成形機とダイカストマシン。ソディックは放電加工機と射出成形機の新工場。(6面)

インド国営企業に排煙脱硫技術
三菱重工／石炭火力発電向け

三菱重工は、インド国営の重電機最

の事業拡大を目指す。(7面)

医療・医薬ネット情報を中国で
エムスリー／合弁設立

エムスリーは、医師向け情報サービスの北京金葉天盛科技と合弁で、医療・医薬関連のインターネット情報を中国で始める。医師向け情報ポータルサイトの運営会社を設置する。(11面)

4月9日(火)

広東省の環境5社と連携
関西の5社／水処理・環境関連

鈴木産業など関西の環境・省エネ関連5社は、広東省の環境エンジニアリング会社など5社と、水処理、環境・省エネ関連ビジネスに関する協力覚書をそれぞれ締結した。(1面)

4月10日(水)

上海に半導体部品の設計拠点
京セラ／技術者駐在カスタム対応

京セラは、上海に半導体部品の設計拠点「中国デザインセンター」を開設した。セラミックパッケージの技術者が駐在し、現地での技術支援やカスタム対応設計を行う。(10面)

ボリマー「トチュウエラストマー」の事業化に向け、陝西省で小規模生産拠点を稼働。年産50t。ナフサ由来の合成ゴムからの置き換えに期待。(7面)

4月11日(木)

生物用顕微鏡、中・印で拡販
オリンパス／上海で研修

オリンパスは、中国とインドで生物用顕微鏡を拡販する。医学・生命科学系の大学や研究機関、病院・臨床検査センターに高機能機種を提案。上海で数百人規模の販売トレーニング。(11面)

4月12日(金)

しまむら、上海で出店加速
3年後30店体制

しまむらは、上海市で出店を加速し、3年後をめどに30店体制を目指す。中国では「飾夢楽」という店名で、国内と同じように低価格の衣料専門店を展開している。2012年4月に1号店。(12面)

4月13日(土)

日本米の開拓で香港に子会社
神明／日本食レストランなどを開拓

神明は、香港に日本米の販売を手がける全額出資子会社「神明アジア」を設立した。現地の日本食レストランなどを開拓。神明のアジア・香港への日本米輸出は2012年度で約220t。(13面)

4月14日(日)

デンソー、中国などで増産
プラグ・排ガスセンサー／日本も増強

デンソーは、自動車用エンジンのスペーカープラグと排ガスセンサーの事業を強化する。中国やインドネシアで生産能力を増強、日本でも中核となるセラミック部品の生産能力を増強する。(5面)

4月15日(月)

キトー、日本投入
電気チェーンブロック／中国で実績

キトーは、中国や欧州で販売している「電気チェーンブロックEQ」を日本で発売した。2速のインバーターを標準装備し電気制御で荷の振動を抑え滑らかな動きに。両市場で累計300台。(7面)

4月16日(火)

大手のパートナード電力に排煙脱硫装置の技術ライセンスを供与する。石炭火力発電設備に使う同装置の設計・調達・建設技術。(6面)

4月17日(水)

千載一遇のチャンス
「シンガポールにいる」とASEANの活発さを強く感じる」とキツツのシンガポール子会社、キツツアジアパシフィック社長の増尾宏之さん。「ASEANに進出する顧客に、日本で提供している商品、サービスを実現する」と、千載一遇のチャンスを逃さない。(2日=7面)

4月18日(木)

『コトづくり』
「コトづくり」という言葉を広めたい」と日本医療機器産業連合会会長の中尾浩治さん(テルモ会長)。「医療機器産業は中国や台湾、インドも注目し、人材育成を始めている。日本も医療機器メーカーと大学の産学連携や医工教育を進めなくては」。(4日=11面)

4月19日(金)

日本から攻める
「ハラル認証」工業団地を増設
マレーシア開発公社／新たに5カ所

マレーシア・ハラル産業開発公社は、「ハラル認証」を取得した企業が入居する工業団地「ハラル・パーク」の設置を拡大する。現在24カ所あるが、新たに5カ所。1～2年内に